

愛敬重之

2018年11月5日
第37期_後援会54号
発行責任者：愛敬重之後援会
会長 伊藤 久志

愛敬重之公式HP

<http://www.aikyo-kuwana.net/>



後援会だより

皆さん、日頃の議員活動ではご支援、ご協力ありがとうございます。
本号では、2期目の主な活動報告をさせていただきます。
12月2日は、桑名市議会議員選挙です。皆さんには、選挙に行ってくださいようお願いいたします。

2期目で達成できた主な事業活動報告です

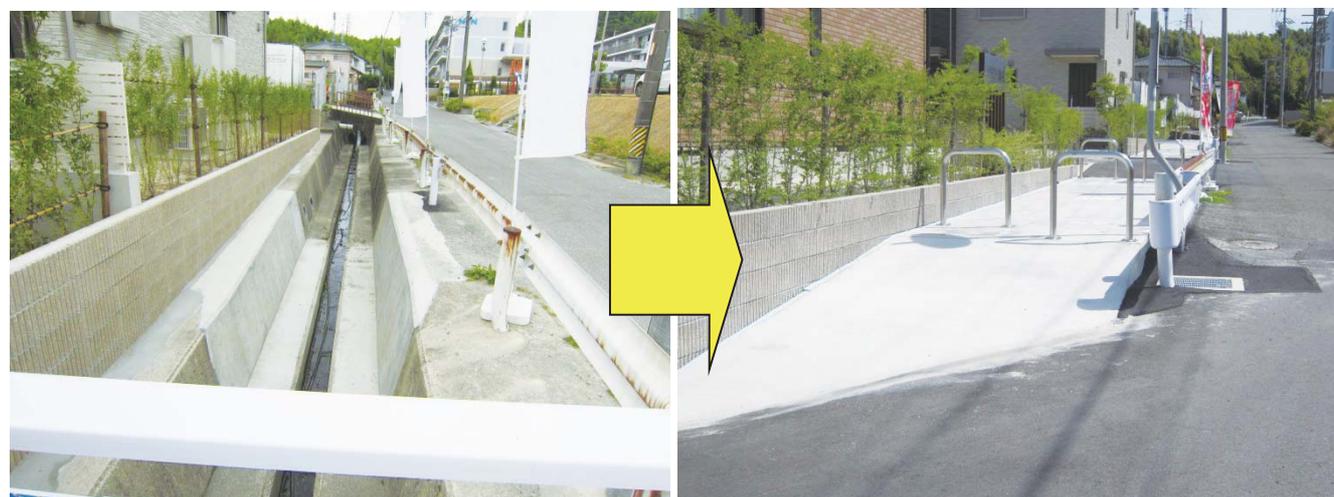
播磨駅周辺の雨水対策

三重県も最近ゲリラ豪雨が多く発生し、雨が降ると、養老鉄道の播磨駅から雨水が北側に流れ、通学路が浸水することがありました。少し期間がかかりましたが、管路の大型化、農水と雨水の管路を分離することによって浸水も少なくなりました。



保育所『ベアキッズらんど桑名』周辺の安全対策

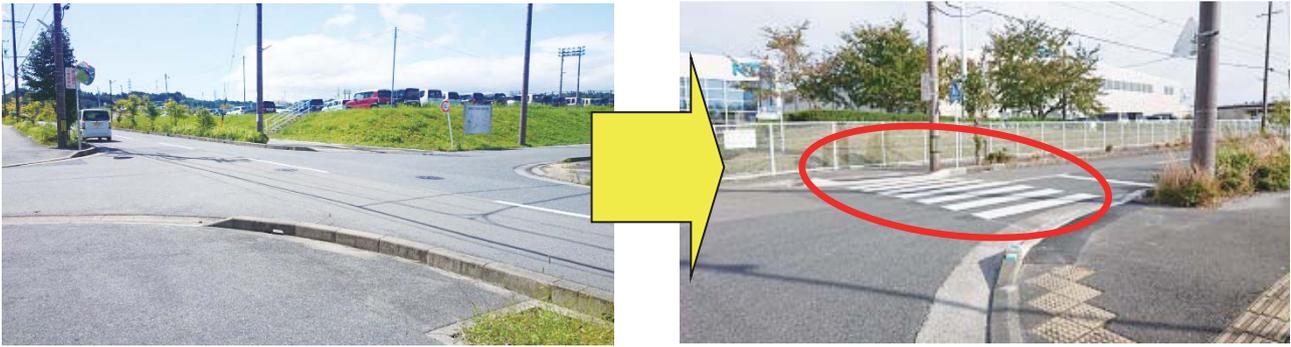
近隣市民からも保育所ができるのであれば、側溝に蓋をかけていただきたいと要望がありました。都市整備部、住宅メーカー、NTNとで協議しながら、公民連携で桑名市の規格で完成することができました。



一部分ですが、歩行者が側溝の上を通行できるようになり、安全確保ができました。

多度工業団地の通勤時の安全対策

多度工業団地内の企業から要望があり、活動を開始してから3年以上かかりましたが、新規の横断歩道が設置でき、工業団地で働く方の通勤時の安全確保に協力できました。



新規の横断歩道設置に関してはかなり苦労しましたが県議会議員の方や、都市整備部の担当の方のご協力により達成できました。ありがとうございました。

「人とのつながり」

2期目で達成感があつた事業は「ホテルの里」復活かと思ひます。

2014年7月に、ホテルとなかまの会の皆さんから「桑名市から一方的にポンプが壊れたので活動を中止してくださいと言われ、どうすればホテル飛翔が復活できるのか」と相談を受けました。それから様々な部署と協議をし、上下水道部に井戸の調査やポンプが破損した原因等調査しながら最終的にNTNにポンプを設置していただきました。

- 2016年2月に深井戸式ポンプを設置
- 2016年3月に100人以上のボランティア参加で水路整備完了
- 今年の実績は、6月4日から6月10日の観察会では5,118人の来場がありました。

最高飛翔日は6月1日の439匹でした。

現在は、私も参加をしていますが、高齢者が健康づくりに里山整備を実施し、「おひさま森の幼稚園」の皆さんや近隣の小学生が自然学習や、自然にふれあう教育を実施しており、まさしく「様々な世代がつながる森」となっています。



「地域とのつながり」

この事業も2期目の事業の中では思い出がありました。1期目最後の年に陽だまりの丘地域交流会の会長から「陽だまりの丘・ぼかぼかで夏祭りを実施したいのですが、許可をしてもらえない」ということでした。2期目の選挙後すぐに市関係者と地域交流会の協議の場を設定し、施設稼働日調整や準備、片づけ、施設利用についてのルールを確認し『陽だまりの丘夏祭り』が実現できました。地域の皆さんと協力し達成できた事業です。

